

令和2年2月6日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

青山，池本，板倉，大木，黒田，小寺，菅，園田，高見澤，中島，名和，馬場，平勢，松田，真鍋の各教授

秋葉，上原，鍾，塚本，古井，米野の各准教授

海外渡航者

佐藤，森本の各教授、池亀，額定其勞，藏本，佐橋の各准教授

議事

1月16日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり2件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 拡大入試監理委員会（1月28日）

資料P6に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

2) 科所長会議（1月28日）

① 令和2年度理事等の予定者

資料P9に基づき、令和2年度理事等の予定者について報告があった。

② 東京大学とゲオルグ・アウグスト大学ゲッティンゲン（ゲッティンゲン大学）との全学協定締結

資料P10～13に基づき、東京大学とゲオルグ・アウグスト大学ゲッティンゲン（ゲッティンゲン大学）との全学協定締結について報告があった。

③ 東京大学と北京大学元培学院との全学学生交流覚書締結

資料P14～18に基づき、東京大学と北京大学元培学院との全学学生交流覚書締結について報告があった。

④ 東京大学特別教授の決定

資料P19～20に基づき、東京大学特別教授の決定について報告があった。

⑤ PEAK 教育改革検討ワーキンググループ（仮称）の設置

資料P21～22に基づき、PEAK 教育改革検討ワーキンググループ（仮称）の設置について報告があった。

⑥ 若手研究者の国際展開事業（令和2年度事業）1回目選考結果

資料P23～26に基づき、若手研究者の国際展開事業（令和2年度事業）1回目選考結果について報告があった。

⑦ オープンイノベーション推進1号投資事業有限責任組合（AOI1号ファンド）及び東京大学産学協創ベンチャー創出プログラムの公募開始

資料P27～31に基づき、オープンイノベーション推進1号投資事業有限責任組合（AOI1号ファンド）及び東京大学産学協創ベンチャー創出プログラムの公募開始について報告があった。

⑧ 東京大学事業化推進助成制度（東京大学GAPファンドプログラム）第六期及び増額公募

資料P32～33に基づき、東京大学事業化推進助成制度（東京大学GAPファンドプログラム）第六期及び増額公募について報告があった。

⑨ 広報誌等への有料広告掲載

資料P34に基づき、広報誌等への有料広告掲載について報告があった。

⑩ その他

(1) 体験活動プログラム報告会

資料P35に基づき、体験活動プログラム報告会について報告があった。

3) 教員の海外渡航について（報告）

資料P36～37に基づき、5件を承認した旨報告があった。

4) 非常勤講師・委員等の応嘱について

資料P38に基づき、非常勤講師等1件を承認した旨報告があった。

5) その他

・小川裕充名誉教授が令和元年12月28日に逝去された旨報告があった。

・学内情勢について説明があり、今後の学内流動教員派遣は他部局と協調して対処していきたい旨報告があった。

(佐納事務長より)

① 新型コロナウイルス感染症について、外務省の海外渡航に関する安全情報に基づき注意喚起があり、また、所内から当該地域への渡航予定者はないが訪問研究員の来日・帰国やその他研究者の招聘については、引き続き注意しつつ個別対応していきたい旨説明があった。

② 年度末の出張申請について、原則、旅費システムにより申請し、難しい場合はエクセルファイルの出張申請様式にて申請いただきたい旨協力依頼があった。また、出張報告書の提出が遅れると旅費支払いも遅れるので、速やかに提出いただきたい旨協力依頼があった。

③ 会議室使用後の原状復帰について、会議室の暖房の消し忘れが確認されているので会議室を使用する教員は責任を持って、使用後の暖房がオフになっていることを確認のうえ、鍵の返却を行っていただきたい旨協力依頼があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

高見澤委員長代理より

3階大会議室・第1会議室・第2会議室の鍵の管理について、運用時期を決定する旨説明があった。

2) 財務委員会

高見澤委員長代理より

資料P39～40に基づき、2019年度の予算執行状況について報告があり、個人、委員会ともに適切な執行への協力要請および、年度末における会計関連書類の提出期限について、期限厳守への協力要請があった。

3) 図書委員会

板倉委員長より

- ① 令和2年度大型コレクションについて2件を推薦することとした旨報告があった。
- ② 杉栄三郎氏遺品資料の寄贈があった旨報告があった。
- ③ アジア研究図書館4階開架スペースへの図書移動準備作業を開始するので協力をお願いしたい、詳細は後日図書室よりお知らせする旨報告があった。

4) 研究企画委員会

青山委員長より

- ① 資料P41に基づき、2019年度以降の刊行予定者について報告があった。
- ② 資料P42に基づき、「東洋文化」刊行希望者アンケートについて報告があった。

5) 情報・広報委員会

黒田委員長より

資料P43に基づき、東文研ホームページへのセミナー等の掲載について報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より

センター資料に関する今後の保守について説明があった。

7) GJS委員会

園田委員長より

- ① 資料P44に基づき、東文研・香港大・JAL 連携協定締結についてプレスリリースされた旨報告があった。
- ② 今年度のサマープログラムの募集状況について報告があった。

8) EAA委員会

特になし

9) 環境安全管理室

特になし

10) その他

高見澤過半数代表者選挙管理担当より

次年度は小寺教授が東文研での過半数代表者選挙管理担当となること、また、その役割について説明があった。

5. その他

特になし

6. 教員の海外渡航について
該当教員より説明があり、資料P 4 5のとおり1件が承認された。
7. 訪問研究員の受け入れについて
該当教員より説明があり、資料P 4 6のとおり受入れ1件が承認された。
8. 東洋文化研究所特別共同研究室利用規程の廃止について
高見澤インフラ委員長代理より、資料P 4 7に基づき、東洋文化研究所特別共同研究室利用規程の廃止について説明があり、審議の結果、承認された。
9. 令和2年度予算案について
高見澤財務委員長代理より、資料P 4 8に基づき、令和2年度予算案について説明があり、続けて、資料P 4 9～5 4の各委員会予算について、ヒアリングによる査定結果の報告があった。本件については次回教授会にて再度審議したうえで確定する旨説明があり、承認された。
10. 復旦大学との覚書の締結について
青山研究企画委員長より、資料P 5 5～5 6に基づき、復旦大学との覚書の締結について説明があり、続いて、大木教授より補足説明があった。審議の結果、覚書署名箇所の表記及び覚書の一部文言を改めて復旦大学と検討することを大木教授に一任し、当該覚書の締結について承認された。
11. 研究計画について
青山研究企画委員長より、資料P 5 7～5 8に基づき、研究計画について説明があり、審議の結果、2箇所を修正のうえ、当該研究計画について承認された。
12. 特任研究員の採用について
中島教授より、回覧資料に基づき1名の採用（新規）候補者について説明があり、承認された。
13. 教員人事について
特になし
14. 教員の兼務について
榊屋所長より、下記の教員の兼務に係る照会がきている旨説明があり、審議のうえ承認された。
ASNET：池本教授、板橋助教
連携研究機構ヒューマニティーズセンター：中島教授、馬場教授
アジア生物資源環境研究センター：池本教授
総合文化研究科(UTCP)：中島教授
総合文化研究科附属国際日本教育研究機構(PEAK)：中島教授、佐藤教授、鍾准教授
未来ビジョン研究センター：佐橋准教授
15. 学内委員の委嘱について
榊屋所長より、資料P 5 9に基づき説明があり、承認された。
16. その他
特になし

以上